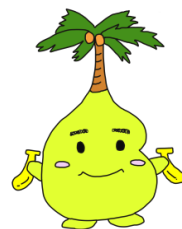


台湾通信

台中日本人学校 川堰 清美 2021年8月13日 No.3



台中市でのコロナ対策

你好（こんにちは）。台中日本人学校の川堰です。台湾では、5月に入ってからコロナ感染者が増えたこともあり、警戒レベル第3級になりました。そのため、学校への登校ができなくなり、5月20日よりオンライン授業になりました。学校への出勤体制も5つのグループに分けての分散出勤となり、週に1日の学校勤務と4日の在宅勤務となりました。児童生徒にもiPadを配布し、Googleクラスルームを使っての授業がスタートしました。7月21日の終業式まで24日間の学校登校、44日間のオンライン授業を行いました。



週に1回の学校出勤は教室からのオンライン授業。

ほとんどのお店や施設にQRコードがあり、それを読み込むことで全国统一されたシステムで行動を追えるように登録を求められる。体温の測定と手指消毒、マスクの着用も義務付けられている。



QRコード、体温計を持った店員さん。雨でも駐車場入り口にいます。



7月下旬から、警戒レベル第2級は維持しつつも、部分的に解放されていますが、店内はかなり厳重に管理されています。

外食ができなくなり、飲食店はほとんどがテイクアウトのみ。○○Eats や food○○などの宅配サービスも充実しているため、食事には困りません。しかし、玄関には入れず外のテーブルに置いてもらうのみ。徹底しています。